

よく考え すぐ実行し 常に最善をつくす

奥州市立東水沢中学校通信

NO.25

令和4年3月9日(水)発行

東風

今年度の学校生活を振り返る

～保護者・PTA役員の立場から～

今年度も残りわずかとなりました。今年度も新型コロナウイルス感染症が収束せず、学校での諸活動も例年とは違った対応をせざるを得なかったものの、その状況下でも生徒たちは精一杯の工夫と努力をして活動を充実して行ってきました。その陰には学校以外の場で生徒一人ひとりを支え、励ましていただいた保護者や地域の皆様の存在が欠かせないと感じております。

そこで、生徒たちを支えていただいた保護者やPTAの方々を代表して、PTA会長・副会長の4名のPTAの役員の皆様に「今年度の学校生活を振り返る」と題して、原稿を執筆していただきましたので、紹介いたします。

来年度も引き続き、生徒の成長を見守り、支援していただきますようお願いいたします。

原稿を執筆していただいた4名の役員の皆様、ありがとうございました。

「よろしく願いいたします」

PTA会長 藤澤 明規 様

今年度よりPTA会長を仰せつかりました藤澤明規と申します。よろしく願いいたします。羽田町出身で当校の卒業生でもあります。

さて、今年度の学校生活を振り返りますと、新型コロナウイルス感染拡大で殆どの行事は中止もしくは縮小開催するという状況でした。ただ、体育祭は予定通りできて、よかったと思っております。また、前年度と違い、部活動の大会が縮小ではありましたが開催され、結果を残せてよかったと思っております。

PTA活動もこの状況なので、全くと言っていいほど活動できず残念でした。

このコロナの影響によりPTAの活動にも変化が生じ、規約も改正せざるを得ない状況で、臨時書面総会の際はご協力ありがとうございました。まだまだ、コロナ禍の生活が続きますが、我々PTAも協力しながら、生徒を見守ってまいりましょう。今年度のご協力頂きありがとうございました。

「マスク越しに見えるもの」

PTA副会長 中村 康行 様

マスクが必須アイテムになり、様々な場面で制限がある中、私は娘との思い出を沢山作ることができました。

娘はソフトテニス部、感染状況によっては、大会が中止になるかもしれない中、上達したいと言う娘に、私も汗だくになりながら練習に付き合いました。学生時代にタイムスリップした気分になりました。大会では、仲間が声援の代わりに拍手で応援し、その拍手に応えるように強気な

プレーを見せてくれました。

文化祭のリズムアンサンブルでは、娘が毎日WANIMAの「ともに」を聴き練習していましたので、私も歌詞を見ずとも歌えるようになりました。

コロナ禍の中、「今できること」を考え、精一杯取り組み、友達・仲間とともに過ごしてきた子供達のマスク越しの顔に最高のスマイルが見えるようです。

娘の成長とともに、私自身も様々な経験をする事ができ、とても充実した1年でした。

PTA副会長 小野寺 秀行 様

コロナ禍でPTAの活動が行えず、一保護者として皆さんの成長を見守らせて頂きました。各行事の開催の有無・縮小が検討される中、出来る事を模索しながら準備する事は、本当に大変だったと思います。

しかし、その苦勞を感じさせない程の「アイディア」と「行動力」に賛辞を送りたいと思います。例えば体育祭、声の出せない分、衣装や動きで工夫された「どっこいしょ」。文化祭では、ダンスや楽器・文字等を用いた学級のカラーが活かされたリズムアンサンブル。それぞれの行事で、形にとらわれず、今出来る事を考え行動している事が伝わりました。

世間では「例年通り行えなかった」という表現をしますが、東中生の皆さんはその都度、発想力・行動力を活かし「例年にないもの」を創り上げることで、その成長ぶりを私達保護者に見せてくれました。

世の中の変化に合わせ、臨機応変に対応していく中で培った経験を、今後の生活で存分に発揮してください！

PTA副会長 赤瀬 幸恵 様

昨年度から引き続き、新型コロナウイルス感染防止に努めながらの新年度スタートとなりました。息子の卒業と入れ替わりで娘が入学し、1年生の親として入学式に参列したことがつい昨日のこのように思い出されます。マスク姿での学校生活が当たり前の日常となり、行事等様々な制約の中でも、子供たちが充実した学校生活を送れたことは、先生方が日々尽力して下さったおかげであると感謝しております。

文化祭や伝統伝達式においては、生き生きと活動する子供達の姿をリアルタイムで見たかったなと思う一方、配信されたYouTubeを家族皆で見ながら、色々な話が出来たことは貴重だったと思います。その中でも、最上級生である3年生の発表はさすがの完成度で、立派な姿を見ることができました。

コロナ禍前の生活に戻るにはまだ時間がかかりそうですが、来年度も子供たちが笑顔で学校生活を送れるように先生方、PTAの皆様と力を合わせていきたいと思ひます。

